

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和8年1月15日

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 陽田・田端・横田・千島・石田・友金・高野順・日野原・高野佐・宮城・田中・松岡・鷹啄・児玉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	10人	4人	人	人	人

前回の改善計画

- 引き続き、利用開始に至るまでの情報共有はフェースシートやミーティングで情報共有をしていく。
- 利用開始間もない利用者について、送迎時に利用の様子などご家族へ伝えていくことを意識する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 利用開始前に、フェースシートやミーティングで細かい情報共有ができています。
- 不安感や表情にも注意してご利用者に無理のないよう、職員同士が情報共有を図りながら接している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	7	7			
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	8	6			
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	10	4			
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	8	6			

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 利用開始にあたり、看護からの情報(状態・薬の内容)を理解し、何に注意していけばよいか考えて行動をしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 自分の出勤日と利用者利用が重ならない人の場合、なかなか本人との話ができない。
- 利用開始間もない時期に声掛けと気遣いを行ってはいるが、他のケアをして記録が抜けてしまうことがあった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 利用開始時の緊張を和らげる為、表情やご本人の行動などの観察を行う。
- 隣に座る、手を添えるといった関わりを通じ、安心してもらうよう努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和8年1月15日

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 隼田・田端・横田・千島・石田・友金・高野順・日野原・高野佐・宮城・田中・松岡・鷹塚・児玉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	9人	5人	人	人	人

前回の改善計画	
<ul style="list-style-type: none">・ ケアプラン新規作成や更新時には、管理者とユニットリーダーが担当職員に作成したことを伝え内容を確認する。・ 夜勤専従視者は、ライフサポート (小多機版 24 間シート) を確認していく。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
<ul style="list-style-type: none">・ ライフサポート (事業所版 24 時間シート) の更新については、リーダーとして職員に声をかけた。また、期限を決めて全員が更新するようにした。今後もライフサポートを更新していき、それをみればご利用者毎の情報がわかるようにしている。・ 担当職員に直接ケアプランの目標と内容について伝え、各職員が実行していた。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール) がわかっていますか?	7	7			
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	7	7			
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	6	6	2		
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	7	5	2		

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・ 毎月モニタリングを行うことで、ご本人の目標がわかってきた。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・ ケアプランの目標が、自分の担当以外のご利用者だと確認がしきれない時もあった。・ 関わりが少ないご利用者に対して自分の業務上支障がないので、確認する意識が低いと思った。・ 他事業所と兼務しており、日々の関係があまりもてず話しをゆっくり聞けていない。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・ ご本人のペースに合わせたトイレの誘導を行い、移動時は後方から見守りを基本とする。過剰な介助は控え、必要な時のみ手を添えるといった「ご本人のできること」を最大限に引き出す支援を実践する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和8年1月15日

3. 日常生活の支援

メンバー 鷗田・田端・横田・千島・石田・友金・高野順・日野原・高野佐・宮城・田中・松岡・鷹塚・児玉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	8人	6人	人	人	人

前回の改善計画

- ・ご利用者との会話や関わった時の気づきや心身状態の変化を感じたときは、当日中に記録する。その際、ご利用者の言葉をそのまま記録に残したり箇条書きにして、ミーティングに参加できない職員にも伝わりやすい工夫をする。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・後で記録をしようとした時に、他の職員が「今記録して大丈夫ですよ」という声掛けがあって、忘れることなく記録ができ、ご利用者の気持ちの変化の情報共有ができた。
- ・日々のミーティングではこんな発言があった、悩んでいるようだ、今後どうしていくか等、話し合うことが増えた。体調についてもすぐに情報があがり対応ができています。必要により受診にもつなげられている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	5	4	4		
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	8	5	1		
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	6	8			
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	8	6			
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	8	6			

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ご利用者とは、送迎時での会話の中で気持ちの変化等がわかるようになった。
- ・ミーティング時、担当職員からご利用者の特徴や家庭環境を理解したうえでの支援方法の提案が増えた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・声にだして情報交換や意見は言えるが、記録に残すことができていないと思う時があった。
- ・介護補助員であり、間接的な関わりはあるが直接の見守り支援は行っていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・表情の変化(険しい、ぼんやり、涙目)、動作の変化(歩行速度、立ち上がりの様子)、食分量、水分量の変化、生活リズムの変化(昼寝が増えた、夜間不安)、いつもと違う言動(落ち着かない、独語、拒否)身体のサイン(痛み、かゆみ、姿勢の崩れ)の変化に気づき、記録に残して共有して行き必要な支援へつなげる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8 年 1 月 15 日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 陽田・田端・横田・千島・石田・友金・高野順・日野原・高野佐・宮城・田中・松岡・鷹啄・児玉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	9 人	5 人	人	人	人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・利用回数が少ないご利用者に対し、会話や関わりで得た情報を記録に残し職員で情報共有する。・引き続き過剰な介護サービス提供にならぬよう、必要な時に必要に応じて必要な人が対応していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・利用回数の少ないご利用者には、他の業務で関われない時でも意識して声掛けをしている。・過剰と思われる介護サービスには、ご家族と相談しご本人の心身状況を伝え自宅で休んで頂いた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	7	7			
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	7	6	1		
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	6	4	4		
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	8	4	2		

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・理美容などの馴染みの店がある方に案内したり、関係が切れないように対応した。・利用する前から民生委員が関わってるご利用者には利用後も継続して関わってもらい、事業所と連携が取れている。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・夜勤専従で送迎業務がなく、ご家族と会う機会や自宅の様子を見ることがない。・ご利用者と会話をして人となりを知る機会もあるが、業務に気を取られてしまい関わることを忘れてしまうことがあった。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・時間があれば話すではなく、業務中に【会話タイム】を設けるよう意識する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和8年1月15日

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 鷗田・田端・横田・千島・石田・友金・高野順・日野原・高野佐・宮城・田中・松岡・鷹塚・児玉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	8人	6人	人	人	人

前回の改善計画
・ご利用者やご家族の意向を確認しながら地域資源の活用を模索し、適切なサービスの利用や調整を行い支援をしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果
・認知症で独居の方のゴミ出しについて、事業所と民生員で話しあい、民生委員が当日声かけやゴミ出しを手伝ってもらうケースがあった。
・地域資源について、事業所運営会議で職員同士が意見交換をする機会があった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	9	5			
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	10	4			
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	9	5			
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	10	4			

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・認知症による帰宅願望が強くなった時の対応として、帰りたい気持ちが強くなった時には、事業所送迎で自宅に送ることをご家族と申し合わせておいた。
それにより、自宅と事業所でも落ち着いて過ごすことができるようになった。
・ご利用者の変化に職員一人一人が気づくことが増え、ミーティングで発言したり支援へ繋げることができている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ご利用者とご家族の考えが違う時に、ご家族の思いが優先されてしまうケースがある。
(特に泊まり利用について)
・ボランティア活動の交流が以前と比べできていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
・ご利用者とご家族の意向を丁寧に聞き取りして整理し、泊まり利用時の判断が偏らないようにする。
・日々の記録や関わりから得た利用者の変化を記録し、ミーティングで定期的に共有することで支援の一貫性を高める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8 年 1 月 15 日

6. 連携・協働

メンバー 鷗田・田端・横田・千島・石田・友金・高野順・日野原・高野佐・宮城・田中・松岡・鷹塚・児玉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	9 人	4 人	1 人	人	人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・来年度も、担当者会議や地域ケア会議に出席する管理者やユニットリーダーは、必要に応じ会議内容を伝達していく。・地域のなかで必要とされる事業所として情報発信ができるよう、積極的に地域交流室を活用し事業所の取り組みを発信していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・担当者会議や地域ケア会議の内容を、管理者ユニットリーダーから会議録等で伝達することができた。・バスの待機の方がいたり子供たちが Wi-Fi を使用したり高齢者の休憩所として利用したりと、地域の休憩所として機能している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	8	6			
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	7	7			
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	7	7			
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	5	9			

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・担当者会議を行い、職員に記録や会議録で内容を伝え、確認ができている。・地域交流室は休憩所として機能している。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・業務の途中で抜けることは難しいので、ご利用者担当の職員は担当者会議に出席ができないことが多かった。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・ご利用者担当職員は、担当者会議前に現場の意見を反映できるよう、利用者の変化・家族との関わり・生活リズム・本人の希望・職員の提案を事前に管理者・ユニットリーダーに伝え、情報共有を図る。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8 年 1 月 15 日

7. 運営

メンバー 鷗田・田端・横田・千島・石田・友金・高野順・日野原・高野佐・宮城・田中・松岡・鷹塚・児玉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	12 人	2 人	人	人	人

前回の改善計画	・来年度も多機能ホーム運営会議を年 2 回開催し、職員の意見交換を行い運営につなげていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・年 2 回の事業所運営会議を開催時、経営について話すことで運営状況を理解することができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	6	8			
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	8	6			
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	8	6			
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	7	7			

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・苦情要望は、積極的に受け入れ対応することができている。 ・町内お祭りに積極的に参加したり、地域のイベント（七夕フェスティバル）には参加している。 ・事業所の会議室の貸し出しも行い、定期的に利用されている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・年 2 回の事業所運営会議は、収入支出や業務の申し合わせを話し合うことができたが、事業所のあり方について議題としてださなかつたので、職員が考えたり意見を言う機会は少ないと感じた。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・年 2 回の事業所運営会議に、事業所の方針やあり方について職員が意見を出せる議題を設け、現場の声を反映した運営につなげる。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 8 年 1 月 15 日

8. 質を向上するための取組み

メンバー 隅田・田端・横田・千島・石田・友金・高野順・日野原・高野佐・宮城・田中・松岡・鷹塚・児玉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">職員研修は期限を設けているので管理者とユニットリーダーが声掛けを行い、全員が期限内に行う。職員は、期限内に研修を終わらせるよう意識を持つ。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">研修について、多くの職員が以前より意識して期限内に行うことができた。また、研修委員が研修動画をパソコンのデスクに貼り付け、取り組みやすいよう工夫していた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	8	6			
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	7	7			
③	地域連絡会に参加していますか	5	9			
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	8	6			

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">研修について、職員全員が参加することができている。地域連絡会議は、管理者が参加して必要な内容は報告を受けている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">研修をすることは頭にあったが業務をしていたら忘れてしまい、後回しになって期限内にできなかったことがあった。管理者とユニットリーダーは、研修実施期間中に研修の進捗状況を細かく確認していなかった。今後は、月の半ばで確認していく必要があった。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none">研修が後回しにならないよう、研修期間中に管理者とリーダーが進捗を確認し実施できるよう調整する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和8年 1月 15 日

9. 人権・プライバシー

メンバー 鷗田・田端・横田・千島・石田・友金・高野順・日野原・高野佐・宮城・田中・松岡・鷹塚・児玉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	10人	4人	人	人	人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">日々のミーティング時や研修時に、職員の立ち振る舞いや言動についての振り返りを行う。引き続き、身体拘束の可能性のあるケアがあれば会議等で検証していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">不適切な声掛け、言動がないよう、職員同士で互いに声をかけあい意識して対応ができている。特養ホーム合同で身体拘束委員会会議を開催し、身体拘束の可能性のあるケアがあれば検証している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	14				
②	虐待は行われていない	14				
③	プライバシーが守られている	12	2			
④	必要な方に成年後見制度を活用している	12	2			
⑤	適正な個人情報の管理ができている	11	3			

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">トイレの使用時や着替えの際は配慮ができている。去年までは、ユニットパソコン横のメモ用紙にご利用者個人情報が記載したメモが置いたままのことがみられたが、今年はシュレッターにかけ処分して個人情報に配慮している。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">特になし。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">定期的に、個人情報の管理を確認・共有する体制を整える。